

展示会だより

■ INCHEM TOKYO 2011 プラントショー

2011年11月16日～18日、東京ビッグサイト国際展示場にて、SEES（公益社団法人 化学工学会）、JMA（社団法人 日本能率協会）が主催する INCHEM TOKYO 2011が開催され、当社はプラントショーのエリアに出展を行いました。

本展示会は二年に一度、開催される国内最大級のケミカルプラントショーであり、今年に関連企業258社の出展がありました。

GL、ろ過乾燥機の専門メーカーとして「時代の要請に応えるソリューション企業」とのキャッチコピーを掲げ、当社製品のクリーンさ、使い易さをPRできる展示内容としました。

導電性ガラス ECOGL II、低溶出ガラス #9500、N-CDB、CFV 専用着脱治具「弁軽くん」の4種の新製品を含め、GLリアクター、FD、RFD、HHOGの実機展示を行い、3日間で約500名の来場者に足を運んで頂き盛況な展示会となりました。

また、会場内で行われた製品・技術セミナーにて、「医薬・ファインケミカル用 ろ過乾燥機の高機能化技術」、「導電性ガラス ECOGL II と低溶出ガラス #9500」と題し、2テーマの発表を行いました。両テーマ、多くの方に足を運んでもらい大盛況の内に終わることができました。セミナー後には当社ブースを訪れ、質問をされた方も多く、当社の技術への関心の高さを実感しました。

